



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 コムシスホールディングス株式会社
 コード番号 1721 URL <http://www.comsys-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加賀谷 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 尾崎 秀彦
 四半期報告書提出予定日 2018年8月6日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3448-7000

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	82,270	28.7	4,043	15.7	4,248	16.0	2,785	6.6
2018年3月期第1四半期	63,936	10.7	3,494	162.6	3,662	149.7	2,611	127.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 3,383百万円 (4.9%) 2018年3月期第1四半期 3,225百万円 (268.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	24.33	24.23
2018年3月期第1四半期	23.93	23.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	301,076	230,757	76.1
2018年3月期	325,042	231,767	70.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 229,125百万円 2018年3月期 230,119百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		25.00		25.00	50.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	170,000	11.7	10,500	7.6	10,700	7.2	7,000	2.7	61.15
通期	400,000	5.3	32,000	5.4	32,200	4.9	21,000	3.0	183.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	141,000,000 株	2018年3月期	141,000,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	26,963,617 株	2018年3月期	26,422,771 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	114,471,349 株	2018年3月期1Q	109,128,216 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2.「2019年3月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果や、欧米を中心とした海外経済の回復を背景に、企業収益や雇用環境が改善するなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があります。

コムシスグループを取り巻く情報通信分野におきましては、通信事業者間のサービス競争が激化する中、コンテンツ等の付加価値サービスが拡大しております。それに伴い、急増する大容量のトラフィックに対応するためモバイルネットワークの高度化が進められています。また、公共・民間分野におきましては、政府や行政による国土強靱化施策、再生可能エネルギー政策、東京オリンピック・パラリンピック開催等による社会インフラ投資や、クラウド技術、IoT、AI（人工知能）など新たなイノベーションを活用したICT投資の拡大が期待されております。

コムシスグループといたしましては、太陽光発電設備工事やバイオマス発電設備工事をはじめとした再生可能エネルギー事業や、スマート社会に向けた公共投資・ICT投資の増加に対応した新たな事業領域へのチャレンジ及びM&Aの実施等トップラインの拡大に取り組んでまいりました。また、成長事業分野への要員流動や、働き方改革の推進により施工効率の向上及び経費削減等の利益改善にも努めてまいりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高977億1千万円（前期比23.0%増）、売上高822億7千万円（前期比28.7%増）となりました。また、損益につきましては、営業利益40億4千万円（前期比15.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益27億8千万円（前期比6.6%増）となりました。

【グループ別の受注高・売上高・セグメント利益[営業利益]】

(単位：百万円)

報告セグメント	受注高		売上高		セグメント利益 [営業利益]	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
日本コムシスグループ	63,256	31.4%	53,783	38.6%	2,696	17.8%
サンワコムシス エンジニアリンググループ	12,048	8.2%	10,721	21.6%	533	25.1%
TOSYSグループ	6,141	13.6%	5,158	9.5%	169	△15.4%
つうけんグループ	12,662	6.8%	9,819	6.1%	265	△11.8%
コムシス情報システムグループ	3,197	26.0%	2,383	22.3%	251	69.3%

(注) 「受注高」及び「売上高」は外部顧客への取引高を記載しております。なお、「セグメント利益」は当社及びセグメント間取引により生じた利益を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ239億6千万円減少し3,010億7千万円、負債は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ229億5千万円減少し703億1千万円となっております。

また、純資産は、自己株式の取得等により前連結会計年度末に比べ10億1千万円減少し、2,307億5千万円となりました。

この結果、自己資本比率は76.1%（前連結会計年度末は70.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、2018年5月8日に発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	29,144	40,124
受取手形・完成工事未収入金等	121,826	78,838
未成工事支出金等	24,607	29,826
その他のたな卸資産	803	866
その他	5,919	7,977
貸倒引当金	△54	△38
流動資産合計	182,246	157,595
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	30,591	31,217
土地	47,592	47,787
その他（純額）	24,564	24,052
有形固定資産合計	102,748	103,057
無形固定資産		
のれん	5,969	5,694
その他	4,094	4,012
無形固定資産合計	10,063	9,707
投資その他の資産		
投資有価証券	12,956	13,686
その他	17,194	17,194
貸倒引当金	△166	△164
投資その他の資産合計	29,983	30,716
固定資産合計	142,796	143,481
資産合計	325,042	301,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	59,749	41,801
短期借入金	106	104
未払法人税等	7,815	678
未成工事受入金	2,873	3,480
引当金	724	866
その他	11,563	12,860
流動負債合計	82,832	59,791
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,369	1,369
退職給付に係る負債	7,263	7,411
役員退職慰労引当金	271	214
その他	1,537	1,532
固定負債合計	10,441	10,527
負債合計	93,274	70,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	60,883	60,980
利益剰余金	201,329	201,430
自己株式	△38,014	△39,813
株主資本合計	234,199	232,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,795	4,445
土地再評価差額金	△7,905	△7,905
退職給付に係る調整累計額	30	△12
その他の包括利益累計額合計	△4,079	△3,472
新株予約権	513	509
非支配株主持分	1,134	1,122
純資産合計	231,767	230,757
負債純資産合計	325,042	301,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	63,936	82,270
売上原価	55,367	72,236
売上総利益	8,568	10,034
販売費及び一般管理費	5,073	5,990
営業利益	3,494	4,043
営業外収益		
受取利息	2	8
受取配当金	131	149
その他	72	90
営業外収益合計	207	248
営業外費用		
支払利息	1	1
賃貸費用	10	23
遊休資産費用	7	9
その他	18	8
営業外費用合計	38	43
経常利益	3,662	4,248
特別利益		
固定資産売却益	4	5
貸倒引当金戻入額	330	—
その他	1	0
特別利益合計	336	5
特別損失		
固定資産除却損	21	11
減損損失	30	—
損害賠償金	—	5
特別退職金	35	—
その他	6	8
特別損失合計	94	26
税金等調整前四半期純利益	3,904	4,228
法人税、住民税及び事業税	1,149	1,335
法人税等調整額	146	116
法人税等合計	1,296	1,451
四半期純利益	2,608	2,776
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,611	2,785

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	2,608	2,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	596	650
退職給付に係る調整額	20	△43
その他の包括利益合計	616	607
四半期包括利益	3,225	3,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,226	3,391
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より1,799百万円増加し、39,813百万円となっております。これらの主な要因は、以下のとおりであります。

自己株式の取得

当社は2018年5月8日開催の取締役会の決議に基づき、2018年5月9日から2018年6月30日までの期間に自己株式679千株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,999百万円増加しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。